

平成23年 1月12日

各 位

株 式 会 社 関 門 海
代表取締役会長CEO兼社長COO
谷 間 真
(コード番号：3372 東証マザーズ)
問合せ先 取締役・経営支援部長
原 真理
電 話 番 号 06-6578-0029 (代表)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

業績の動向を踏まえ、特別損失を計上するとともに、平成22年10月8日に公表した平成22年11月期(平成21年12月1日～平成22年11月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社グループは、当連結会計年度において損失を計上した株式会社トドクック及び株式会社だいもんの、のれんに関する一時償却費400百万円、総菜宅配事業の事業構造改善費用147百万円、主に回転寿司すし兵衛の不採算店舗に関する減損損失21百万円を特別損失として計上いたします。

また、個別業績においては、株式会社トドクック及び株式会社だいもんの関係会社株式評価損610百万円を特別損失として計上いたします。

2. 平成22年11月期通期連結業績予想の修正

(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,500	百万円 100	百万円 50	百万円 150	円 銭 2,512.56円
今回修正予想(B)	9,038	46	118	890	14,921.90円
増減額(B-A)	461	146	168	740	-
増減率(%)	4.9%	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成21年11月期)	10,816	130	49	151	2,523.41円

3. 平成 22 年 11 月期通期個別業績予想数値の修正

(平成 21 年 12 月 1 日～平成 22 年 11 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,500	百万円 130	百万円 175	百万円 25	円 銭 418.76円
今回修正予想 (B)	5,365	79	126	588	9,861.72円
増減額 (B - A)	134	50	48	613	-
増減率 (%)	2.4%	38.9%	27.7%	-	-
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 11 月期)	5,837	105	137	25	428.91円

4. 修正の理由

(1) 連結業績

売上高は、総菜宅配事業の売上高及び回転寿司すし兵衛の店舗業績が未達となったことを主たる要因として、前回業績予想に対して 461 百万円減の 9,038 百万円となる見通しであります。

利益につきましては、主に総菜宅配事業及び回転寿司すし兵衛における売上未達を要因とした損失計上及び玄品ふぐ事業の繁忙期に備えた人材採用等を主たる要因として利益額が減少し、営業損失 46 百万円（前回予想は営業利益 100 百万円）、経常損失 118 百万円（前回予想は経常利益 50 百万円）となる見通しであります。

また、上記記載のとおり、のれん償却費、事業構造改善費用、減損損失等の特別損失を計上することとなったため、当期純損失 890 百万円（前回予想は当期純損失 150 百万円）となる見通しであります。

(2) 個別業績

売上高は、前回業績予想 5,500 百万円に対して 134 百万円減少の 5,365 百万円となり、利益につきましては、売上未達及び玄品ふぐ事業の繁忙期に備えた人材採用等を主たる要因として、営業利益は、前回業績予想 130 百万円に対し 50 百万円減少し 79 百万円となり、経常利益は、前回業績予想 175 百万円に対し 48 百万円減少し 126 百万円となる見通しであります。

また、上記記載のとおり、特別損失として関係会社株式評価損 610 百万円を計上することとなったため、当期純利益につきましては、前回業績予想 25 百万円に対し、613 百万円減の当期純損失 588 百万円となる見通しであります。

以上